

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

防府市長 池田 豊

市町村名 (市町村コード)	防府市 (35206)
地域名 (地域内農業集落名)	牟礼・江泊 (末田、堀越、大内、江泊、築留、小浜、前町、沖の原、沖今宿、岸津、今宿、浮野、柳、岩畠、下坂本、上坂本、敷山、上木部、下木部)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和 5年6月1日、8月22日 (第1～2回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

- ・耕作者数663戸、市内在住483戸、平均年齢74歳、認定農業者等 6人(平均年齢58歳)
- ・耕地面積183ha、経営体面積6.7ha、集積率3.6%
- ・農振農用地内:耕地面積10.6ha、経営体面積0.4ha、集積率3.7%
- ・都市近郊にあり市街化調整区域、農業振興地域白地が多く、農地転用による宅地化で混住化が進んでいる。
- ・エリア全域では、水稻を中心に栽培されている。一方、中心経営体は施設野菜、飼料用作物を、農用地内で果樹を主に栽培している。新規就農者の参入もあるが、施設野菜中心のため耕作放棄地等の解消にはつながっていない。
- ・高齢化に加え、農業機械の更新を契機とした農業離れが進み、農業従事者の不足も加速化してきた。
- ・農業生産に関心ない農業者が増え、地域での話し合いも困難になってきた。
- ・農道、水路、ため池等インフラが老朽化し、水利管理が難しくなったとの声が届き始めた。
- ・令和4年度に東牟礼環境保全会(活動範囲:約14ha)が発足し「上木部」「下木部」地区を中心に農地維持活動に取り組んでいる。
- ・農業従事者の不足や生産・生活環境の変化は、不作付け地や耕作放棄地の増加にも影響している。
- ・また、この生産・生活環境の変化は、中心経営体の経営の継続、安定化ばかりでなく、後継者による規模拡大や、経営発展にも深刻な影響を及ぼしている。

(2) 地域における農業の将来の在り方

- ・農振農用地及び1種農地内を、農業生産の中心となるエリアとしてゾーニングする。この農業生産の中心となるエリアでは、中心経営体や多様な経営体を活かす農業を目指す。
- ・混住化したエリアに近接したゾーンでは、近隣住民に配慮した農業生産を進める。
- ・多様な経営体(半農半X)はこの地域の将来に向けた重要な担い手に位置付けられるため、地域の実態を把握しながら人材の発掘、育成を行う。
- ・地域に融和できる新規就農者の参入を進める。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	183 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	183 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方

- ・農業振興地域を基本の区域とし、その中でも農業生産の中心となるエリアを農用地及び1種農地とする。
- ・保全・管理等のエリアについては、地元で慎重な協議を積み重ね、必要な場合は適切に設定する。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針

- ・中心経営体に必要な農地は、地区外を含め集積・集約化を進める。
- ・土地利用型農業の担い手に不足が生じた場合は、他地域からの参入を促す。

(2) 農地中間管理機構の活用方針

- ・認定農業者等中心経営体に加え、多様な経営体が農地中間管理機構の事業をフル活用できるよう取り組む。また、借受農地管理等事業の活用などにより、より良い農地条件で営農を行えるように進める。

(3) 基盤整備事業への取組方針

- ・基盤に係る不具合について、必要性の高いものから、事業効果の高い手法での導入を検討する。
- ・多面的機能支払交付金事業を活用し、計画的な水路や農道などの施設の長寿命化のための補修や更新に努める。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針

- ・兼業農家や退職帰農者等について高齢者等周辺農家との結び付きや具体的な活動状況等を把握し、本人の了解を得て多様な経営体に位置付け、各種技術の習得や農地の集積等を支援する。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針

- ・保全管理水田等については、農業公社等による農作業受託や農機レンタルの利用を促進し、耕作放棄地発生防止に努める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組方針】

--